

## (2) 各未来における評価

### ①産業の未来

| 産業の未来                                    |    |              |               |              |             |             |
|--|----|--------------|---------------|--------------|-------------|-------------|
| 施策の基本方向/施策                               |    | 順調<br>A      | 概ね順調<br>B     | 遅れ<br>C      | 見直し<br>D    | 把握困難<br>-   |
| 1. 地域ぐるみで進める<br>農漁業の振興                   | 5  | 1<br>(20.0%) | 4<br>(80.0%)  | 0<br>(0.0%)  | 0<br>(0.0%) | 0<br>(0.0%) |
| 2. 暮らしを豊かにする拠<br>点を中心とした商工業の<br>振興       | 1  | 0<br>(0.0%)  | 1<br>(100.0%) | 0<br>(0.0%)  | 0<br>(0.0%) | 0<br>(0.0%) |
| 3. 体験と学習をテーマと<br>した観光・交流の促進と<br>ツーリズムの推進 | 2  | 0<br>(0.0%)  | 1<br>(50.0%)  | 1<br>(50.0%) | 0<br>(0.0%) | 0<br>(0.0%) |
| 4. 地場産業と連携して<br>暮らしを豊かにする新た<br>な産業の創造    | 2  | 0<br>(0.0%)  | 2<br>(100.0%) | 0<br>(0.0%)  | 0<br>(0.0%) | 0<br>(0.0%) |
| 合計                                       | 10 | 1<br>(10.0%) | 8<br>(80.0%)  | 1<br>(10.0%) | 0<br>(0.0%) | 0<br>(0.0%) |

- ・ 10の施策のうち9施策が順調または概ね順調との結果であった。
- ・ 順調との評価になったのは、「1. 地域ぐるみで進める農漁業の振興」における1施策のみで、「3. 体験と学習をテーマとした観光・交流の促進とツーリズムの推進」の1施策では施策事業の改善に取り組む必要がある。

1. 地域ぐるみで進める農漁業の振興

| 施策コード  | P1101   |   |       |  |       |  |       |   |  |  |     |  |   |  |     |  |          |  |  |  |
|--|---|---|-------|--|-------|--|-------|---|--|--|-----|--|---|--|-----|--|----------|--|--|--|
| 評価   | 施策  | 取組方針  |       |  |       |  |       |   |  |  |     |  |   |  |     |  |          |  |  |  |
| B  | ①組織型農業の振興と営農環境の保全   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の効率化や農地保全のため、組織化により農地を集約し、農地の大規模化を推進します。</li> <li>・大規模化した農地に対応した施設・設備の充実・近代化を推進します。</li> <li>・生産性向上のための農業基盤の強化に向けて、営農条件の向上を目指した基盤整備や土づくりを進めるとともに、豊かな農業生産の環境づくりとしての田園・里山景観の保全・育成を推進します。</li> </ul>   |       |  |       |  |       |   |  |  |     |  |   |  |     |  |          |  |  |  |
|  |   | <table border="1"> <tr> <th colspan="2">■主な事業</th> <th colspan="2">■主な成果</th> </tr> <tr> <td>農業振興課</td> <td>担い手育成総合支援協議会業務、集落営農組織法人化推進事業、近代化施設・設備導入支援事業、土壌改良指導事業・環境保全型農業事業、農業施設・農業環境の整備</td> <td colspan="2">近代化施設・設備導入について、1法人がくまもと土地利用型農業競争力強化支援事業を活用し、農業用機械（田植機、播種機）を導入した。また、農業施設・農業環境の整備については、補助事業を活用し12の事業主体が事業に取り組んだ。</td> </tr> <tr> <td>農地課</td> <td>農地の流動化・集積化の推進事業、土地改良整備事業（国・県）、土地改良施設維持管理事業、団体営農業農村整備事業、農道水路等維持事業、耕作放棄地対策業務</td> <td colspan="2">土地改良整備事業では、県営竜北地区湛水防除事業、若洲地区・不知火干拓地区における県営農業基盤整備事業について計画期間内の事業完了を目指している。団体営農業農村整備事業では、笹尾・新田地区排水路改修工事及び島地地区排水路改修事業実施計画的に進めている。</td> </tr> <tr> <th colspan="2">■課題</th> <th colspan="2">■次年度への展開</th> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>【農業振興課】農業の担い手不足が深刻化している。また、集落営農法人組織の高齢化が進み、労働力確保が大きな課題である。</p> <p>【農地課】耕作放棄地については、農家の高齢化や後継者不足の問題などから増加傾向にある。</p> </td> <td colspan="2"> <p>【農業振興課】新規就農者を積極的に募るほか、農作業の省力化を進めるため、スマート農業の普及に力を入れる。また、集落営農法人について、経営規模の拡大や収益性の高い新規作物の導入支援など法人経営の多角化を支援する。また、将来的な統合を含めた広域的な組織再編についても検討する。</p> <p>【農地課】定期的な農地パトロールの実施や広報紙等による町補助金の周知や農業委員会による農用地区域外農地の非農地判断を行い改善を進める。</p> </td> </tr> </table> | ■主な事業 |  | ■主な成果 |  | 農業振興課 | 担い手育成総合支援協議会業務、集落営農組織法人化推進事業、近代化施設・設備導入支援事業、土壌改良指導事業・環境保全型農業事業、農業施設・農業環境の整備 | 近代化施設・設備導入について、1法人がくまもと土地利用型農業競争力強化支援事業を活用し、農業用機械（田植機、播種機）を導入した。また、農業施設・農業環境の整備については、補助事業を活用し12の事業主体が事業に取り組んだ。 |  | 農地課 | 農地の流動化・集積化の推進事業、土地改良整備事業（国・県）、土地改良施設維持管理事業、団体営農業農村整備事業、農道水路等維持事業、耕作放棄地対策業務 | 土地改良整備事業では、県営竜北地区湛水防除事業、若洲地区・不知火干拓地区における県営農業基盤整備事業について計画期間内の事業完了を目指している。団体営農業農村整備事業では、笹尾・新田地区排水路改修工事及び島地地区排水路改修事業実施計画的に進めている。 |  | ■課題 |  | ■次年度への展開 |  | <p>【農業振興課】農業の担い手不足が深刻化している。また、集落営農法人組織の高齢化が進み、労働力確保が大きな課題である。</p> <p>【農地課】耕作放棄地については、農家の高齢化や後継者不足の問題などから増加傾向にある。</p> |  |
| ■主な事業  |   | ■主な成果   |       |  |       |  |       |   |  |  |     |  |   |  |     |  |          |  |  |  |
| 農業振興課  | 担い手育成総合支援協議会業務、集落営農組織法人化推進事業、近代化施設・設備導入支援事業、土壌改良指導事業・環境保全型農業事業、農業施設・農業環境の整備 | 近代化施設・設備導入について、1法人がくまもと土地利用型農業競争力強化支援事業を活用し、農業用機械（田植機、播種機）を導入した。また、農業施設・農業環境の整備については、補助事業を活用し12の事業主体が事業に取り組んだ。  |       |  |       |  |       |   |  |  |     |  |   |  |     |  |          |  |  |  |
| 農地課  | 農地の流動化・集積化の推進事業、土地改良整備事業（国・県）、土地改良施設維持管理事業、団体営農業農村整備事業、農道水路等維持事業、耕作放棄地対策業務  | 土地改良整備事業では、県営竜北地区湛水防除事業、若洲地区・不知火干拓地区における県営農業基盤整備事業について計画期間内の事業完了を目指している。団体営農業農村整備事業では、笹尾・新田地区排水路改修工事及び島地地区排水路改修事業実施計画的に進めている。   |       |  |       |  |       |   |  |  |     |  |   |  |     |  |          |  |  |  |
| ■課題  |   | ■次年度への展開  |       |  |       |  |       |   |  |  |     |  |   |  |     |  |          |  |  |  |
| <p>【農業振興課】農業の担い手不足が深刻化している。また、集落営農法人組織の高齢化が進み、労働力確保が大きな課題である。</p> <p>【農地課】耕作放棄地については、農家の高齢化や後継者不足の問題などから増加傾向にある。</p> |   | <p>【農業振興課】新規就農者を積極的に募るほか、農作業の省力化を進めるため、スマート農業の普及に力を入れる。また、集落営農法人について、経営規模の拡大や収益性の高い新規作物の導入支援など法人経営の多角化を支援する。また、将来的な統合を含めた広域的な組織再編についても検討する。</p> <p>【農地課】定期的な農地パトロールの実施や広報紙等による町補助金の周知や農業委員会による農用地区域外農地の非農地判断を行い改善を進める。</p>  |       |  |       |  |       |   |  |  |     |  |   |  |     |  |          |  |  |  |

|       |              |   |
|-------|--------------|---|
| 施策コード | P1102        |   |
| 評価    | 施策の体系        | 施策の方針   |
| A     | ②農業経営の安定化の推進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業経営面での強化・安定化を図るため、指導及び研修機会の充実など支援を進めます。</li> <li>・氷川町の特徴的な農業保全のため、各種生産組織の維持・発展に向けた活動の支援を進めます。</li> <li>・関係機関と連携した八代地域全体での鳥獣被害対策を進めます。</li> <li>・デジタル技術やデータを活用したスマート農業を支援し、生産性の向上、作業の省力化に向けた取組を進めます。</li> </ul> |

| ■主な事業  |  | ■主な成果   |
|--|--|---|
| 農業振興課  | 経営所得安定対策事業、高生産性農業育成事業、農産物の販売強化、いぐさ・豊表生産体制強化支援対策事業、有害被害対策事業、経営研修機会の拡充、経営改善・後継者育成、生産組織団体育成事業 | 価格低下など不測の収入減少にも対応する収入保険に対する補助拡充、鳥獣被害対策としてカモ類による露地野菜の食害防止対策を実施した。経営改善、後継者育成では、これまでの担い手塾の「卒塾生」を対象としたフォローアップ講座も開催した。 |
| ■課題  |  | ■次年度への展開  |
| 山間部でのイノシシなど被害は、防護柵の設置や捕獲等により減少傾向にある。鳥類の被害額も令和4年度から減少傾向にあるが、平坦地の露地野菜を中心にカモ類による被害が増に転じた。 |  | カモ類の対策として、県、JA、市町で構成する八代地域農産物鳥類被害防止対策連絡協議会を中心に関係機関で連携し、有効な対策資材等などの検証・実践を継続していく。                                   |

| 施策コード  | P1103  |   |
|--|--|---|
| 評価   | 施策の体系  | 施策の方針   |
| <b>B</b>   | ③農地を守り農業を支える人材の育成  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地を守り農業を支える人材の育成のため、新規就農者の育成・確保を進めます。</li> <li>・住民参加による農地や農村環境の保全や農作業支援の仕組みづくりを進めます。</li> </ul> |
| ■主な事業  |  | ■主な成果   |
| 農業振興課  | 農業後継者育成事業、新規就農者支援、家族経営協定事務（新規就農者、担い手育成対策事業）、農業次世代人材投資事業、青年農業者クラブ育成支援事業、女性活動グループ育成事業、農家の働き方改革、観光農園・農業体験・漁業体験の推進 | 次世代人材投資事業（開始型）及び経営開始資金事業の交付対象者等に対し経営、技術、資金、農地の分野から助言、指導を行った。また、青年農業者クラブや女性活動グループの組織育成を目的に支援を行った。  |
| 農地課  | 多面的機能支払交付金事業   | 実施地区数も現在30地区となり、共同による農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理が適切に行われた。  |
| ■課題  |  | ■次年度への展開  |
| 【農業振興課】新規就農者の経営安定に繋がる支援が必要。また、農業経営改善計画の再認定率について、令和5年度は上昇したものの、担い手の不足による離農や経営規模の縮小等により減少傾向を示している。 |  | 【農業振興課】認定新規就農者を対象とした経営発展支援事業（国事業）を積極的に活用し、新規認定就農者の早期の経営安定を図っていく。  |

| 施策コード   | P1104   |  |       |  |       |  |       |  |   |  |       |                                       |                                       |  |     |  |          |  |   |  |  |
|---|---|--|-------|--|-------|--|-------|--|---|--|-------|---------------------------------------|---------------------------------------|--|-----|--|----------|--|---|--|--|
| 評価  | 施策の体系   | 施策の方針  |       |  |       |  |       |  |   |  |       |                                       |                                       |  |     |  |          |  |   |  |  |
| B   | ④住民参加による地産地消及び都市部や国内外での販路拡大の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ぐるみで地産地消を進めるとともに、国内の都市部や海外への積極的な販路拡大の取組を推進します。</li> <li>・町内で集客拠点となっている物産館や、町外へのPR機会となっている物産展を活用した流通システムの確立・販路拡大を進めます。</li> </ul> |       |  |       |  |       |  |   |  |       |                                       |                                       |  |     |  |          |  |   |  |  |
|   | <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">■主な事業</th> <th colspan="2">■主な成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業振興課</td> <td>地産地消の推進、農特産物販売促進対策事業、各種メディアを活用したPR事業、販路拡大事業（特産品販売フェア、農産物PR事業）、アグリビジネスセンター活用活性化事業</td> <td colspan="2">トマトフェスタにおいて八代地域特産のトマトを使った料理のスタンプラリーを開催したほか、JA、商工会、まちづくり振興会が連携し、特産品販売フェアを2回開催した。</td> </tr> <tr> <td>地域振興課</td> <td>商工観光振興協議会（販売戦略等助成事業）、物産展の開催によるPR・交流促進</td> <td colspan="2">12月に宮原まちづくり(株)主催のわらしべ市と共催により物産展を開催した。</td> </tr> <tr> <th colspan="2">■課題</th> <th colspan="2">■次年度への展開</th> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>【農業振興課】道の駅竜北の認知度は高いが、氷川町の認知度は低い。また、アグリビジネスセンターの事業内容があまり認知されていないため一般事業主等による活用につながっていない。</p> <p>【地域振興課】スリーデーマーチ等のイベントが実施され、出店を募ったが参加がない状況。</p> </td> <td colspan="2"> <p>【農業振興課】販売フェアで町特産品のPRと併せて、町をPRし認知度向上を図っていく。また、アグリビジネスセンターの事業内容や活用事例を周知し、利用促進を図る。</p> <p>【地域振興課】観光物産協会やシトラス観光圏、関連団体等と連携を図りながら企画立案し、出展者の増加を図る。</p> </td> </tr> </tbody> </table> |  | ■主な事業 |  | ■主な成果 |  | 農業振興課 | 地産地消の推進、農特産物販売促進対策事業、各種メディアを活用したPR事業、販路拡大事業（特産品販売フェア、農産物PR事業）、アグリビジネスセンター活用活性化事業 | トマトフェスタにおいて八代地域特産のトマトを使った料理のスタンプラリーを開催したほか、JA、商工会、まちづくり振興会が連携し、特産品販売フェアを2回開催した。 |  | 地域振興課 | 商工観光振興協議会（販売戦略等助成事業）、物産展の開催によるPR・交流促進 | 12月に宮原まちづくり(株)主催のわらしべ市と共催により物産展を開催した。 |  | ■課題 |  | ■次年度への展開 |  | <p>【農業振興課】道の駅竜北の認知度は高いが、氷川町の認知度は低い。また、アグリビジネスセンターの事業内容があまり認知されていないため一般事業主等による活用につながっていない。</p> <p>【地域振興課】スリーデーマーチ等のイベントが実施され、出店を募ったが参加がない状況。</p> |  | <p>【農業振興課】販売フェアで町特産品のPRと併せて、町をPRし認知度向上を図っていく。また、アグリビジネスセンターの事業内容や活用事例を周知し、利用促進を図る。</p> <p>【地域振興課】観光物産協会やシトラス観光圏、関連団体等と連携を図りながら企画立案し、出展者の増加を図る。</p> |
| ■主な事業   |   | ■主な成果  |       |  |       |  |       |  |   |  |       |                                       |                                       |  |     |  |          |  |   |  |  |
| 農業振興課   | 地産地消の推進、農特産物販売促進対策事業、各種メディアを活用したPR事業、販路拡大事業（特産品販売フェア、農産物PR事業）、アグリビジネスセンター活用活性化事業  | トマトフェスタにおいて八代地域特産のトマトを使った料理のスタンプラリーを開催したほか、JA、商工会、まちづくり振興会が連携し、特産品販売フェアを2回開催した。  |       |  |       |  |       |  |   |  |       |                                       |                                       |  |     |  |          |  |   |  |  |
| 地域振興課   | 商工観光振興協議会（販売戦略等助成事業）、物産展の開催によるPR・交流促進   | 12月に宮原まちづくり(株)主催のわらしべ市と共催により物産展を開催した。  |       |  |       |  |       |  |   |  |       |                                       |                                       |  |     |  |          |  |   |  |  |
| ■課題   |   | ■次年度への展開   |       |  |       |  |       |  |   |  |       |                                       |                                       |  |     |  |          |  |   |  |  |
| <p>【農業振興課】道の駅竜北の認知度は高いが、氷川町の認知度は低い。また、アグリビジネスセンターの事業内容があまり認知されていないため一般事業主等による活用につながっていない。</p> <p>【地域振興課】スリーデーマーチ等のイベントが実施され、出店を募ったが参加がない状況。</p> |   | <p>【農業振興課】販売フェアで町特産品のPRと併せて、町をPRし認知度向上を図っていく。また、アグリビジネスセンターの事業内容や活用事例を周知し、利用促進を図る。</p> <p>【地域振興課】観光物産協会やシトラス観光圏、関連団体等と連携を図りながら企画立案し、出展者の増加を図る。</p>                         |       |  |       |  |       |  |   |  |       |                                       |                                       |  |     |  |          |  |   |  |  |

| 施策コード | P1105  |   |       |  |       |  |       |   |   |
|-------|--|---|-------|--|-------|--|-------|---|---|
| 評価    | 施策の体系  | 施策の方針   |       |  |       |  |       |   |   |
| B     | ⑤環境特性に応じた漁業振興の推進   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漁業基盤の充実のため、八代海の資源の保全・育成を進めます。</li> <li>・漁協支援による特徴のある漁業の振興を図ります。</li> </ul>        |       |  |       |  |       |   |   |
|       | <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">■主な事業</th> <th colspan="2">■主な成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業振興課</td> <td>熊本八代地区水産環境整備事業（覆砂事業）、氷川・竜北漁協育成事業（資源育成・漁場環境保全）、水産資源回復・基盤整備交付金事業、漁船の繫留場所の充実、航路の浚渫</td> <td colspan="2">覆砂事業（平成30年度、令和3年度）や水産基盤整備事業など継続した事業実施により、漁場環境の改善、アサリなどの水産資源が回復、増大した。また、継続した鮎、シジミなどの放流による水産資源の増大を図り、釣り客を中心とした観光客の増加につながった。</td> </tr> </tbody> </table> |   | ■主な事業 |  | ■主な成果 |  | 農業振興課 | 熊本八代地区水産環境整備事業（覆砂事業）、氷川・竜北漁協育成事業（資源育成・漁場環境保全）、水産資源回復・基盤整備交付金事業、漁船の繫留場所の充実、航路の浚渫 | 覆砂事業（平成30年度、令和3年度）や水産基盤整備事業など継続した事業実施により、漁場環境の改善、アサリなどの水産資源が回復、増大した。また、継続した鮎、シジミなどの放流による水産資源の増大を図り、釣り客を中心とした観光客の増加につながった。 |
| ■主な事業 |  | ■主な成果   |       |  |       |  |       |   |   |
| 農業振興課 | 熊本八代地区水産環境整備事業（覆砂事業）、氷川・竜北漁協育成事業（資源育成・漁場環境保全）、水産資源回復・基盤整備交付金事業、漁船の繫留場所の充実、航路の浚渫  | 覆砂事業（平成30年度、令和3年度）や水産基盤整備事業など継続した事業実施により、漁場環境の改善、アサリなどの水産資源が回復、増大した。また、継続した鮎、シジミなどの放流による水産資源の増大を図り、釣り客を中心とした観光客の増加につながった。 |       |  |       |  |       |   |   |

| ■課 題   | ■次年度への展開   |
|--|--|
| <p>・大雨などの自然災害による淡水化により、水産資源に大きな影響がある。また、近年は内水面においてカワウによる鮎の食害が増加している。</p> <p>・浅海化や自然災害により漁業活動に支障をきたしているが、航路の浚渫には、多額の費用を要する。</p> | <p>・水産資源の回復、増大を図るため継続的に事業を実施し、併せて事業効果の検証を行っていく。また、カワウによる鮎の食害対策として、カワウの生態等を把握し捕獲等の対策を講じていく。</p> <p>・浅海化による航路の浚渫について、漁協との検討に併せて予算確保のため国県への要望活動も実施していく。また漁船の避難場所について、繫留場所の候補地の選定まで進んでいるため、今後は実施方法等について、県、漁協と協議検討していく。</p> |

## 成果指標

| 指標名                      | 現状値 (R3)   | R5        | R6 | R7 | R8 | R9 | 目標値 (R9)   |
|--------------------------|------------|-----------|----|----|----|----|------------|
| 農地集積率 (%)                | 79%        | 76        |    |    |    |    | 90%        |
| 遊休農地（耕作放棄地含む）面積 (㎡)      | 1,880,807㎡ | 1,135,081 |    |    |    |    | 1,780,000㎡ |
| 鳥獣被害金額 (千円)              | 21,110千円   | 18,836    |    |    |    |    | 13,517千円   |
| 新規就農者数 (人)<br>※H29からの累積値 | 39人        | 46        |    |    |    |    | 93人        |
| 覆砂面積 (ha)                | 1.33ha     | 2.88      |    |    |    |    | 3.00ha     |

## 2. 暮らしを豊かにする拠点を中心とした商工業の振興

|       |   |   |       |
|-------|---|---|-------|
| 施策コード | P1201   |   |       |
| 評価    | 施策の体系   | 施策の方針   |       |
| B     | ①地域に密着して暮らしを支える商工業活動の推進   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業の活性化に向けて、商工会と連携した商業サービス充実に関する取組を進めます。</li> <li>・個店の魅力向上のため、研修機会の充実などの事業者の支援を進めます。</li> <li>・商工会と連携し、商業のデジタルシフトによる商習慣改革支援を進めます。</li> </ul> |       |
|       |   | ■主な事業   | ■主な成果 |
| 地域振興課 | 中小企業振興事業、商工会活動育成事業、商工業経営安定化支援事業、人材の確保・育成、起業に対する支援、空き店舗を活用した店舗展開事業 | 商工会が行う活動を支援することを目的とした街路灯の修繕や電気代の助成、商工業振興のための商品券販売事業の助成を行った。   |       |
| ■課題   |   | ■次年度への展開  |       |
| 特記なし  |   | 特記なし  |       |

### 成果指標

| 指標名                         | 現状値 (R3) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 目標値 (R9) |
|-----------------------------|----------|----|----|----|----|----|----------|
| 創業支援事業利用活用件数 (件) ※H29からの累積値 | 9件       | 12 |    |    |    |    | 21件      |
| 地域事業者へのDX化支援回数 (回)          | —        | 0  |    |    |    |    | 5回       |

### 3. 体験と学習をテーマとした観光・交流の促進とツーリズムの推進

|       |  |  |
|-------|--|--|
| 施策コード | P1301  |  |
| 評価    | 施策の体系  | 施策の方針  |
| C     | ①ツーリズム推進のための企画・運営体制の充実と環境整備の推進   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の多様な魅力を活用したツーリズム事業推進のため、プログラムの充実や環境整備を図ります。</li> <li>・継続的なツーリズム事業の実施に向けた体制の強化、拠点機能の充実を進めます。</li> </ul>   |
|       | ■主な事業  | ■主な成果  |
| 地域振興課 | ツーリズム事業の推進、ツーリズム推進体制の強化と人材養成の推進、観光事業を推進する団体の組織再編、エコツーリズム環境（立神峡公園）の充実、氷川ツーリズム事業、やつしろツーリズム事業   | ひかわツーリズムクラブに業務委託し、農業体験やマルシェを実施した。  |
| 生涯学習課 | 「古墳歴史学校の開催、歴史・古墳ツーリズム、散策ルート」の環境整備事業  | 野津古墳群の景観整備のため、令和5年度は22本の支障木を伐採やヤギを活用した除草を実施した。また、大野窟古墳でも樹木伐採を行い散策ルートにおける環境整備を行った。  |
| 農業振興課 | 「道の駅」周辺環境整備事業、ブルーツーリズムの推進  | ブルーツーリズムの基礎として、水産基盤整備事業によるアサリの稚貝育成、ハマグリ母貝放流等を実施した。また、水産環境整備事業では、これまで2.88haの覆砂事業を実施している。  |
|       | ■課題  | ■次年度への展開   |
|       | <p>【地域振興課】エコツーリズム環境（立神峡公園）の充実に向けた受け入れ態勢の環境整備が必要。また八代圏域で行うツーリズム事業については他事業で活動を行っており、本事業の目的は喪失しつつある。</p> <p>【生涯学習課】体験施設並びに古墳・歴史を学ぶ講師やリーダーの育成が必要。</p> <p>【農業振興課】大雨等の自然災害に対する水産資源の維持・確保が大きな課題である。</p> | <p>【地域振興課】立神峡公園の指定管理者の協力のもと、県の森林インストラクター等協力を得て、環境学習を継続的に開催していく。また、やつしろツーリズム事業については、本事業の目的や在り方を八代市及び芦北町と再確認し見直しを行う。</p> <p>【生涯学習課】体験施設並びに古墳・歴史を学ぶ講師やリーダーを育成していく。</p> <p>【農業振興課】覆砂事業や水産基盤整備事業の実施継続により漁場環境の改善及びアサリ等の水産資源の回復、増大を図り、併せて漁協との連携を密にしながら潮干狩り等の漁業体験プログラムを検討していく。</p> |

|       |                   |   |
|-------|-------------------|---|
| 施策コード | P1302             |   |
| 評価    | 施策の体系             | 施策の方針   |
| B     | ②交流を促進する独自イベントの開催 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力的なイベント実施により交流促進を進めます。</li> <li>・各種イベントと年間を通じたツーリズムプログラムの連携を推進します。</li> <li>・本町の魅力を効果的に発信するため、デジタル技術を活用したプロモーションを推進します。</li> </ul> |

| ■主な事業  |   | ■主な成果   |  |
|--|---|---|--|
| 地域振興課  | ツーリズム年間プログラムの推進、立神峡里山フェスタなどのイベント開催、観光及び特産品振興に係るイベントの充実、ヘラブナ釣り大会、梨マラソン大会、「道の駅」竜北ウォーキング | 氷川町観光物産協会主催のイベントにて出店の募集を実施し多数出店があった。その他、わらしべ市でも出店した。また、梨マラソン大会に対する期待度や注目度が年々上昇し、梨のPRにもおおいに貢献している。 |  |
| ■課題  |   | ■次年度への展開  |  |
| ツーリズム会員の高齢化が進んでいるが、新規会員の加入が進まない。また、ヘラブナ釣り大会は愛好家の高齢化によりつりヘラブナ釣り人口が減少している。 |   | ツーリズム年間プログラムの推進について、地域の農業生産者等に協力を求めていく。また、ヘラブナ釣り大会については、いちご生産者と協議しPRにつながる事業の実施を考えていく。             |  |

## 成果指標

| 指標名                | 現状値 (R3)     | R5    | R6 | R7 | R8 | R9 | 目標値 (R9) |
|--------------------|--------------|-------|----|----|----|----|----------|
| ツーリズム事業交流人口 (参加者数) | 292人         | 1,596 |    |    |    |    | 1,200人   |
| 氷川まつり来場者数 (人)      | 8,700人 (H30) | 300   |    |    |    |    | 8,800人   |
| 道の駅ウォーキング (人)      | 169人 (R4)    | 167   |    |    |    |    | 500人     |
| 梨マラソン大会参加者数 (人)    | 950人 (R4)    | 1,488 |    |    |    |    | 1,500人   |

#### 4. 地場産業と連携して暮らしを豊かにする新たな産業の創造

|       |  |  |
|-------|--|--|
| 施策コード | P1401  |  |
| 評価    | 施策の体系  | 施策の方針  |
| B     | ①農産物活用によるブランド化や6次産業化の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅、物産館を中心とした総合的な農業振興拠点の機能強化を進めます。</li> <li>・農産加工施設での新商品開発や技術実証実験を通して、農業加工品のブランド化を進めます。</li> </ul> |
|       | <p style="text-align: center;">■主な事業</p>   | <p style="text-align: center;">■主な成果</p>   |
| 農業振興課 | 道の駅、竜北物産館、農産加工施設の機能強化、6次産業推進の体制づくり、農産加工品ブランド化事業、新規作物・新品種導入に伴う技術実証                                  | 物産館については、友好物産館やJAとの連携強化を図ることで品不足の解消に努めた。また、シャインマスカットなどのぶどうの生産力向上のため、苗木の配布などを行った。集落営農法人にとって新規作物である「麦」の実証展示圃の設置に取り組んだ。                       |
|       | <p style="text-align: center;">■課題</p>   | <p style="text-align: center;">■次年度への展開</p>  |
|       | 物産館出荷者の高齢化による品薄対策が課題。農産加工品については、新規の取引先はもとより、安定した取引先の確保など販路拡大が大きな課題。また、6次産業推進体制づくりでは事業の推進体制が整っていない。 | 物産館の品不足対策として、JAルートによる農産物の確保を強化するとともに、近隣物産館と連携を図り商品確保に努める。また、ふるさと納税の新たな返礼品の開発による売上・販売の強化を図る。また、6次産業の推進については、施設の有効活用と推進体制づくりを併せて検討する。        |

|       |   |   |
|-------|---|---|
| 施策コード | P1402                                       |   |
| 評価    | 施策の体系                                       | 施策の方針   |
| B     | ②氷川町の特色や立地特性を生かした新たな商工業活動の推進                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地場の1次、2次産業関係者や商業者との連携により新たなモノづくり・商工業活動を推進します。</li> <li>・事業者だけでなく、地域でのまちづくり活動を支援する中で、新たな魅力づくりを推進します。</li> <li>・新たな商工業活動推進のため、積極的な企業誘致を進めます。</li> </ul> |
|       | <p style="text-align: center;">■主な事業</p>    | <p style="text-align: center;">■主な成果</p>  |
| 地域振興課 | 企業誘致活動、異業種交流・研修・研究活動支援事業、テーマ型まちづくり活動支援補助金制度 | 本山地区よりテーマ型まちづくり活動支援補助金の申請があり、地区別計画における課題解決の支援がなされた。   |

| ■課 題                                   | ■次年度への展開  |
|--|---|
| 企業誘致について、進出企業の相談はあるものの現在企業誘致に適する場所がない。 | 企業誘致を行う場所を確保するため、関係機関と連携し、農村地域への産業導入の促進等に関する法律に基づく市町村実施計画の策定を進めていく。 |

## 成果指標

| 指標名                            | 現状値 (R3) | R5     | R6 | R7 | R8 | R9 | 目標値 (R9) |
|--------------------------------|----------|--------|----|----|----|----|----------|
| 新商品開発件数<br>(件) ※H29からの累積値      | 6件       | 6      |    |    |    |    | 7件       |
| 加工センター販売額<br>(千円)              | 15,381千円 | 15,591 |    |    |    |    | 17,770千円 |
| 企業誘致件数 (件)<br>※H29からの累積値       | 1件       | 1      |    |    |    |    | 3件       |
| 創業支援事業活用件数 (件) (再掲) ※H29からの累積値 | 9件       | 12     |    |    |    |    | 21件      |